

世界史 B

(解答番号 ~)

第1問 文化の繁栄や受容について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A 中世後期のフランドルは①イタリアと並んで、商業的にも文化的にも繁栄した地域であった。なかでも、フランドルを代表する都市ブルッヘ(ブリュージュ)はヨーロッパの②交易の中枢であり、多くの国際商人が集っていた。ファン＝エイク兄弟(ファン＝アイク兄弟)の弟ヤンは、ブルゴーニュ公お抱えの③宮廷画家となり、ブルッヘで活躍した。また、彼はイタリア商人の依頼を受けて「アルノルフィーニ夫妻の像」(下図参照)を制作している。彼の油彩の技法はイタリアなどでも絶賛され、その後の絵画に影響を与えることになった。

省略

「アルノルフィーニ夫妻の像」

問 1 下線部①の歴史について述べた文として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ギベリン(皇帝党，皇帝派)とゲルフ(教皇党，教皇派)とが争った。
- ② マッツィーニが，両シチリア王国を占領した。
- ③ オスマン帝国から，モロッコを獲得した。
- ④ ミラノ勅令によって，ヴァチカン市国(ヴァティカン市国)の独立が認められた。

問 2 下線部②について述べた文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

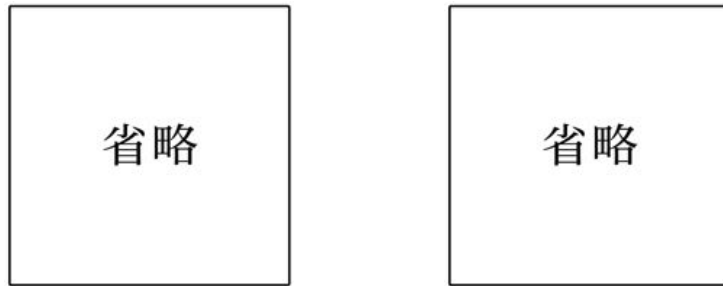
- ① 中世のシャンパーニュ地方は，海運で繁栄した。
- ② 清は，公行という特許商人の組合に貿易を管理させた。
- ③ 保護貿易を促すために，関税と貿易に関する一般協定(GATT)が発足した。
- ④ スペインは，カルカッタをアジア貿易の根拠地とした。

問 3 下線部③に関連して，宮廷の文化について述べた文として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 王羲之は，宮廷の女性の心得を説いた文章を基に「女史箴図」を描いた。
- ② 中世ヨーロッパの宮廷で，吟遊詩人が恋愛をテーマとした叙情詩をうたった。
- ③ 17世紀のスペインの宮廷で，画家モネが活躍した。
- ④ サンスーシ宮殿は，ゴシック様式を代表する建築である。

世界史B

B ④ 古代アテネのアクロポリスに建てられたパルテノン神殿は、その時々の
⑤ 支配体制の下で姿を変えてきた。中世には教会として、イスラーム支配下ではモスクとして利用された。17世紀には弾薬庫として用いられ、被弾して甚大な損傷も被った。19世紀になってギリシアは独立を果たしたが、当時のアクロポリスは中世以降に建てられた建造物が密集していた(下図参照)。これらの雑多な建物は、⑥ 古代ギリシアを「古典」として受容した近代ヨーロッパの意向により、古代ギリシア最盛期の姿に戻すべく、「浄化」のために取り除かれた。アクロポリスの現在の姿は、一つの価値観に基づいて切り出された人工的な過去の姿でもある。



19世紀初頭アクロポリス前門からの眺め(左)と現在のアクロポリス(右)

問 4 下線部④に関連して、古代のギリシア世界について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 4

- ① ギリシア人によって、ミケーネ文明が築かれた。
- ② 扇動政治家(デマゴーゴス)出現防止のため、陶片追放の制度が定められた。
- ③ アイスキュロス・フェイディアス・エウリピデスは、三大悲劇詩人と呼ばれる。
- ④ スパルタは、イオニア人のポリスである。

問 5 下線部⑤に関連して、制度や政策について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 魏で、屯田制が実施された。
- ② ムガル帝国が、貴族に軍役と引き替えに土地を与えるプロノイア制を導入した。
- ③ バルンシュタインが、プロイセンで農民解放を行った。
- ④ ポルトガルで、アトリー政権が社会福祉制度を充実させた。

問 6 下線部⑥に関連して、文化の受容について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

- a 12世紀のヨーロッパで、ギリシア古典やアラビア語文献がラテン語へと翻訳され、学芸が発展した。
- b ガンダーラ美術は、古代ギリシアの美術(ヘレニズム美術)に影響を与えた。

- ① a — 正 b — 正
- ② a — 正 b — 誤
- ③ a — 誤 b — 正
- ④ a — 誤 b — 誤

世界史B

C ヨーロッパ人がアメリカ大陸にもたらしたキリスト教⑦文化の一部は、先住民文明との接触で変容した。メキシコ市北部の礼拝堂に祀^{まつ}られる「グアダルーペの聖母」にまつわる伝承は、そのような一例である。1531年、先住民ファン＝ディエゴの前に聖母マリアが出現し、礼拝堂を建てるように命じた。その際、彼のマントには聖母の像が浮かび上がったが、その肌は混血を示す褐色であったという。この聖母はその後、メキシコで独立や革命の⑧指導者たちによって運動の旗印とされ、また今日では、⑨南北アメリカの守護聖人となっている。

問7 下線部⑦に関連して、文化の受容や技術の伝播^{でんぱ}について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① イスラームの天文学を取り入れて、唐代の中国で、授時暦が作られた。
- ② 中国絵画が、イスラーム世界の細密画(ミニアチュール)に影響を与えた。
- ③ コーヒーを飲む習慣は、イスラーム世界からヨーロッパに伝わった。
- ④ 中国で実用化された火薬の技術が、イスラーム世界を通じてヨーロッパに伝わった。

問8 下線部⑧について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 朱元璋が、明代の中国で、紅巾の乱を指導した。
- ② アギナルドが、革命軍を率いて、フィリピン共和国を樹立した。
- ③ エンクルマ(ンクルマ)が、南アフリカ共和国で、反アパルトヘイト運動を指導した。
- ④ サッチャーが、イギリスの自由党を率いて、新自由主義的改革を提唱した。

問 9 下線部⑨の歴史について述べた文として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① カーター大統領が，中米諸国に対して，棍棒外交を展開した。
- ② カナダが，ラテンアメリカ諸国とともに，米州機構(OAS)を結成した。
- ③ オーストリア皇帝の弟マクシミリアンが，ブラジルの皇帝となった。
- ④ マヤ文明が，二十進法や精密な暦法を発達させた。

世界史B

第2問 戦争や対外関係について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A 「いまは昔、イギリスの岸边から、豪胆無双の英雄ウルフが渡り来て、麗しきカナダの地にブリタニアの旗を打ち立てぬ。」これは、アレクサンダー＝ミューアの「^{かえで}楓の葉よ永遠に」という詩の一節である。18世紀を通じて、イギリスとフランスは世界各地で①抗争を繰り広げていた。そのような中、上記の詩にて描かれるイギリスのジェームズ＝ウルフ将軍は、北米大陸に遠征し、アブラム平原でフランス軍に勝利を収めた。戦後、この地はケベック植民地としてイギリスに②割譲されたが、同地に住む③言語や文化の異なる人々を「ブリタニア」の旗の下に加えたことは、この後、イギリス帝国に混乱を引き起こすこととなった。

問1 下線部①に関連して、イギリスとフランスとの抗争やその帰結について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

10

- a ユトレヒト条約で、フランスはイギリスからハドソン湾地方を獲得した。
- b ウィリアム1世が、フランス王位継承権を主張して百年戦争を始めた。

- ① a — 正 b — 正
- ② a — 正 b — 誤
- ③ a — 誤 b — 正
- ④ a — 誤 b — 誤

問 2 下線部②に関連して、国家の領土拡大について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 11

- ① アメリカ合衆国が、フランスからフロリダを買収した。
- ② オランダが、西ポンメルンを獲得した。
- ③ オーストリアが、ユーゴスラヴィアからフィウメを獲得した。
- ④ ロシアが、コーカンド＝ハン国を併合した。

問 3 下線部③について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 12

- ① ムガル帝国で、サンスクリット語が生み出された。
- ② アフリカ東岸の港市(海港都市、海港)で、共通語としてスワヒリ語が用いられるようになった。
- ③ ビザンツ帝国で、公用語としてアラビア語が採用された。
- ④ 南インドで、マレー語による文芸活動が盛んになった。

世界史B

B ヨーロッパ諸国が海外に進出し始めて以来、④覇権国が中心となって国際秩序を形成するようになった。第二次世界大戦後はアメリカが覇権国となったが、⑤ソ連がそれに対抗を試みて、⑥冷戦と呼ばれる状況が続いた。両国は直接対決を回避しながらも、ともに軍拡競争を続け、対外派兵を行った。しかしソ連は、1970年代以降経済が長期停滞して国民生活の持続的改善ができなくなり、大胆な軍縮方針を打ち出した。アメリカも、軍拡による財政赤字が問題化していたのでそれに応じ、1989年、両国首脳は冷戦の終結を宣言した。

問 4 下線部④に関連して、国家間の勢力争いについて述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 13

- ① 列強が中国進出を競うなかで、ドイツは門戸開放を提唱した。
- ② スペインとポルトガルが、アジアやアメリカ大陸への進出を競った。
- ③ 第一次世界大戦において、イギリス・フランスがドイツと対立した。
- ④ フランスは、清仏戦争に勝利した後、インドシナでの支配を拡大した。

問 5 下線部⑤に関連して、ロシア・ソ連の歴史について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 14

- ① 「封じ込め政策」に対抗して、コミンテルンを設立した。
- ② ロシア革命後、日本を含む諸国により対ソ干渉戦争が行われた。
- ③ 五か年計画に代えて、新経済政策(ネップ)を導入した。
- ④ ミハイル＝ロマノフの下で、西欧化政策が進められた。

問 6 下線部⑥について述べた次の文 a ~ c が、年代の古いものから順に正しく配列されているものを、下の①~⑥のうちから一つ選べ。 15

- a 経済相互援助会議(コメコン)が結成された。
- b ソ連が、アフガニスタンから撤兵した。
- c 第1次戦略兵器制限交渉(第1次SALT)が行われた。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

世界史B

- C ⑦外交において、国家指導者の果たす役割は大きい。1978年10月、日中平和友好条約の批准書交換のため、⑧鄧小平は日本を訪問した。彼は20世紀の両国間の不幸な一時期に触れつつも、長期にわたる良好な関係を強調し、将来の友好関係への期待を述べた。滞在中、彼は新幹線に乗り、日本の先進的な工場を視察し、中国人のプライドを傷つけないよう細心の注意を払いながら、日本の技術と管理システムを称賛した。彼我の力関係を冷静に見極めた彼の言動は、その後の⑨日中関係の発展に寄与したのである。

問 7 下線部⑦について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

16

- ① 遼(契丹)は、澶淵の盟により、毎年多額の銀や絹を宋に贈ることになった。
- ② レーガン大統領の仲介で、パレスチナ暫定自治協定が締結された。
- ③ ブラント政権が、東欧諸国との関係改善を目指す東方外交を展開した。
- ④ マリア＝テレジアは、シュレジエン奪回のために、長年敵対してきたプロイセンと同盟した。

問 8 下線部⑧について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ
 選べ。

- ① 新生活運動を展開した。
- ② ネルー首相と会談し、平和五原則を発表した。
- ③ 毛沢東に代わって、国家主席となった。
- ④ 資本主義の復活をはかったとして、文化大革命中に批判された。

問 9 下線部⑨に関連して、中国の対外関係について述べた次の文章中の空欄
 と に入れる語の組合せとして正しいものを、下の①～④のう
 ちから一つ選べ。

中ソ対立が激化し、ベトナム戦争が泥沼化するなか、アメリカ合衆国大統領
 が訪中し、米中関係は改善に向かった。ベトナムは1978年に、中国
 が支援していた に侵攻し、その結果、中越戦争が起こった。

- ① アージョンソン イーカンボジア
- ② アージョンソン イーラオス
- ③ アーニクソン イーカンボジア
- ④ アーニクソン イーラオス

世界史B

第3問 図書館と書物について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A 15世紀エジプトの書記官カルカシャンディーは、書記の技術と教養を集大成した手引き書『黎明』^{れいめい}を著した。その中で彼は、かつての①カリフたちによって建てられた三つの図書館を紹介している。これらの図書館はイスラーム世界で栄えた②書物の文化を反映し、いずれも豊富な蔵書数を誇っていた。イスラームに関する本のみならず、哲学や自然科学に関する③翻訳書も数多く収められていたという。しかし、これらの図書館のうちあるものは異民族の侵略によって壊滅し、またあるものは異端の^{かど}廉で蔵書の多くが焼き捨てられるなどして、カルカシャンディーの時代にはいずれも姿を消してしまっていた。

問1 下線部①に関連して、次の年表に示したa～dの時期のうち、ファーティマ朝が成立した時期として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

19

a

809年 ハールーン＝アッラシード没

b

929年 後ウマイヤ朝君主がカリフを名乗る

c

1055年 トゥグリル＝ベクがスルタンの称号を授けられた

d

① a ② b ③ c ④ d

問 2 下線部②に関連して、文字や記録媒体について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 20

- ① パピルスには、象形文字を簡略にしたインダス文字が書かれた。
- ② 殷墟から、甲骨文字を刻んだ大量の亀甲・獣骨が出土した。
- ③ アステカ王国で、記録・伝達手段としてキープ(結縄)が用いられた。
- ④ アッカド人の発明した楔形文字が、古代オリエントで使用された。

問 3 下線部③について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 21

- ① 西域から来た鳩摩羅什は、仏典を翻訳した。
- ② 李時珍は、エウクレイデスの幾何学の書を翻訳した。
- ③ アッバース朝で、ギリシアの書物がトルコ語に翻訳された。
- ④ ルターは、『新約聖書』を英語に翻訳した。

世界史B

B 大英博物館図書部(大英図書館の前身)は1753年に設立された。18世紀後半以降にイギリスがインドの④植民地化を進める中で、⑤旅行記や地理書のみでなく、公文書などが同図書部に集められ、植民地インドに関する資料が蓄積された。⑥1848年革命の後、ロンドンに亡命したカール＝マルクスは、同図書部所収のインドに関する文献を用いてアジアの村落共同体について考察し、『資本制生産に先行する諸形態』の草稿などを執筆した。こうした著作の生まれた過程は、植民地となったアジアからの情報が、ヨーロッパの思想潮流に大きく影響を与えたことを示している。

問4 下線部④について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

22

- ① ベルギーが、アンゴラを植民地とした。
- ② イタリアが、アルジェリアを併合した。
- ③ ドイツが、ソマリランドを併合した。
- ④ イギリスが、スリランカを獲得した。

問5 下線部⑤について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

23

- a 玄奘は、インドを訪れ、『大唐西域記』を残した。
- b ストラボンは、『地理誌』(『地理書』)を著した。

- ① a — 正 b — 正
- ② a — 正 b — 誤
- ③ a — 誤 b — 正
- ④ a — 誤 b — 誤

問 6 下線部⑥について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ
選べ。

24

- ① ニコライ 2 世が退位し、ロマノフ朝が倒れた。
- ② ドイツで、フランクフルト国民議会が開かれた。
- ③ ディアスの独裁政権が倒れた。
- ④ フランスで、七月王政が成立した。

世界史B

C 「啓蒙とは、人間が自分の⑦未成年状態から抜けでることである」と述べたイマヌエル＝カント(1724～1804年)は、⑧ドイツを代表する啓蒙思想家の一人である。彼が生まれ育った東プロイセンは、当時のヨーロッパの文化的中心地から離れていたが、主要都市ケーニヒスベルクには王立図書館があった。ケーニヒスベルク大学の正教授になる前のカントは、同館の副司書として生計を立てつつ、知識や情報を収集することができた。また、パンフレットや⑨書物の出版とその流通を担った書籍商人のおかげで、生涯にわたり東プロイセンを離れなかったとされるカントも、最先端の知識に接することができたのだった。

問 7 下線部⑦に関連して、未成年者の労働条件の改善について述べた次の文章中の空欄 と に入れる語の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

産業革命期のイギリスでは、変革に伴い新たな社会問題が発生し、工場経営者 は労働者の待遇改善を訴えた。1833年には、労働者を保護する が制定され、児童・未成年者の労働時間が制限された。

- ① アーオーウェン イー人身保護法
- ② アーオーウェン イー工場法
- ③ アーフリーエ イー人身保護法
- ④ アーフリーエ イー工場法

問 8 下線部⑧に関連して、次の地図は、第一次世界大戦終結後(1921年時点)のドイツ国境を太線で示している。ナチス=ドイツがポーランドに対して返還を要求した都市の名と、その位置を示す地図中のaまたはbの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 26



- ① ダンツィヒ — a
- ② ダンツィヒ — b
- ③ クラクフ — a
- ④ クラクフ — b

問 9 下線部⑨について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 27

- ① ユスティニアヌスの『ローマ法大全』は、5世紀に編纂された。
- ② 『古今図書集成』は、元代に編纂された。
- ③ 『マヌ法典』には、ヴァルナごとの生活規範が収められている。
- ④ デイドロの『百科全書』は、ドイツ啓蒙思想の集大成である。

世界史B

第4問 人やモノの移動について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A ①漢の武帝は、匈奴を駆逐して河西回廊(現在の中国甘肅省一帯)を占領し、そこに四つの郡を新設した。その一つである敦煌郡には、懸泉置^{けんせんち}という駅伝施設が置かれ、街道を行き交う公用旅行者に飲食や宿泊場所を提供した。1990～1992年に懸泉置の遺跡が発掘されると、そこから大量の木簡が出土し、そのうちの1枚には「使者が于闐^{うてん}(現在のホータン)の王以下1,074人を引率」と記されていた。中央アジアのオアシス国家と漢の②都との間に、大規模な使節の往来があったことが分かる。この時期には③ユーラシアの東西を結ぶ人^{ひと}やモノの動きが活性化しており、出土した木簡はその一齣^{ひとこま}を今に伝えている。

問1 下線部①の治世について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 南越を滅ぼして、ベトナム北部を支配した。
- ② 党錮の禁が起り、官僚・学者が弾圧された。
- ③ 府兵制により、農民を徴兵した。
- ④ 茶の専売を行い、国家収入を増やした。

問2 下線部②に関連して、中国歴代王朝の都について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 周の都は、王室の内紛を経て、建康^{うつ}に遷った。
- ② 唐の都には、マニ教の寺院が建てられた。
- ③ 北宋の都は、西夏によって占領された。
- ④ 元の都で、プラノ＝カルピニがカトリックの布教を行った。

問 3 下線部③について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ
選べ。

30

- ① サータヴァーハナ朝が、デカン高原におこり、海上交易で繁栄した。
- ② 班超が、部下の甘英をプトレマイオス朝に派遣した。
- ③ バクトリアは、クテシフォンに拠点を置き、東西交易の利益を独占した。
- ④ ローマ皇帝の使者と名乗る者が、後漢の楽浪郡に到来した。

世界史B

B 日本船による海外交易が盛んになった17世紀前半には、南シナ海の航路に沿って、④各地を巡った日本人が多数存在した。播州高砂(現在の兵庫県高砂市)出身の船乗り徳兵衛もその一人である。1626年ごろ、豪商角倉與市の⑤船に乗り長崎を出発し、シャム(現在のタイ)に渡り、2年後に帰国した。さらに1630年には、オランダ商船で再び東南アジアを訪れたとされる。当時の日本では、東南アジアは「天竺^{てんじく}」の一部と考えられており、船乗り徳兵衛が残した渡航の記録は『天竺徳兵衛物語』として知られる。没後、彼は異国情緒を背景に妖術使い「天竺徳兵衛」として脚色され、歌舞伎などの⑥芸能作品で演じられるようになった(下図参照)。



「天竺徳兵衛」を演じる役者の錦絵(歌川国貞作)

問 4 下線部④に関連して、移民や移住について述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 31

- ① 19世紀に、アイルランドから大量の移民がハワイに渡った。
- ② ヘブライ人は、ミタンニ王国によってバビロンに強制移住させられた。
- ③ アフリカからの移民が、マレー半島での農園労働に従事した。
- ④ 12世紀以降、ドイツ人の東方植民が進んだ。

問 5 下線部⑤に関わる出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 32

- ① アテネでは、ペルシア戦争後、軍船の漕ぎ手として活躍した下層市民(無産市民)の発言力が高まった。
- ② 李舜臣は、亀甲船を用いて、明軍に打撃を与えた。
- ③ 広州で、オランダ船籍を主張する船の乗組員が逮捕されるアロー号事件が起きた。
- ④ フランスの水爆実験によって、日本の漁船第五福竜丸が被曝した。

問 6 下線部⑥に関連して、芸能や文芸について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 33

- ① 古代インドで、戯曲『シャクンタラー』が、カーリダーサによって作られた。
- ② フランス古典主義の演劇作品が、モリエールによって作られた。
- ③ ジャワで、ワヤン(ワヤン=クリ)と呼ばれる人形影絵劇(影絵芝居)が発達した。
- ④ 隋代に、音曲(楽曲)にあわせてうたう詞が流行した。

世界史B

C 第一次世界大戦中、日本は、中国内のドイツ租借地を占領した。その結果、当地を守っていたドイツ軍の兵士と、さまざまな民族からなる⑦オーストリア＝ハンガリー帝国軍の兵士を捕虜とし、日本本土に⑧移送した。両国の捕虜兵は戦時中、日本各地に設置された収容所に入れられたが、停戦とともに講和が結ばれる中で、順次帰国の途についた。しかしその時には、それぞれの捕虜兵の祖国は大きく姿を変えていた。ドイツ帝国は共和国となった一方、オーストリア＝ハンガリー帝国は崩壊し、その支配下にあった⑨東欧には、いくつかの国家が新たにつくられていたのである。

問 7 下線部⑦に関連して、ハンガリーの歴史について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 34

- ① ブルムを首相とする人民戦線政府が成立した。
- ② チャウシェスクが処刑された。
- ③ ドブチェクが自由化を推進した。
- ④ ナジが首相となり、政権を成立させた。

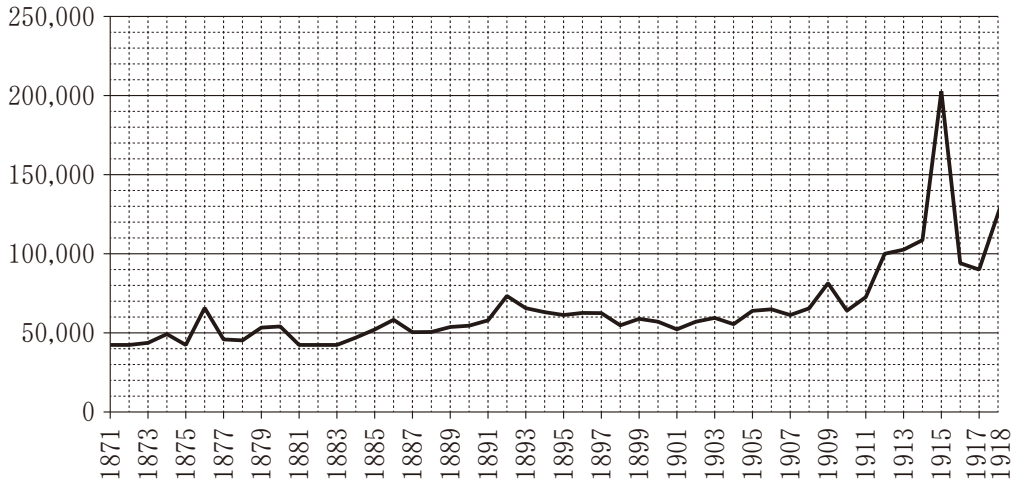
問 8 下線部⑧に関連して、人の移動について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 35

- ① 西スラヴ人は、フン人の移動をうけて、イベリア半島に入り建国した。
- ② エジプトでは、古王国時代の末期に、ヒクソスが流入し国内を混乱させた。
- ③ バルトロメウ＝ディアスは、アフリカ南端の喜望峰に到達した。
- ④ ブレジネフは、第一次世界大戦時に亡命先のスイスから帰国した。

問 9 下線部⑨に関連して、次のグラフは1871年から1918年までのセルビアにおける年間の死亡者数を示している。このグラフから読み取れる内容について述べた下の文 **a** と **b** の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

36

単位：人



(H. Sundhaussen, *Historische Statistik Serbiens* より作成)

- a 年間の死亡者数がはじめて6万人を超えたのは、セルビアがオスマン帝国から独立を果たした後である。
- b 年間の死亡者数が20万人を超えたのは、ボスニアの州都でオーストリア(オーストリア=ハンガリー)帝位継承者夫妻が暗殺された翌年である。

- ① a — 正 b — 正
- ② a — 正 b — 誤
- ③ a — 誤 b — 正
- ④ a — 誤 b — 誤

問題と解答は、独立行政法人 大学入試センターホームページより転載しています。
ただし、著作権上の都合により、一部の問題・画像を省略しています。